

仙台グローバルスタートアップ・ハブ

基金

スタートアップ支援課
連絡先: 022-214-8278
令和8年度当初予算額: 66,224千円
令和7年度補正予算額: 13,800千円

事業概要

スタートアップ・エコシステムのグローバル化に向け、海外展開(Outbound)を目指すスタートアップへの支援や仙台での起業を望む外国人(Inbound)への相談対応等の支援を提供する。

事業の詳細

● 仙台グローバルスタートアップ・ハブの運営

国内外のVC、支援機関、アクセラレーター等との連携体制を構築し、海外展開に必要な知識やノウハウの習得を目的としたグローバルビジネスセミナーの開催、相談会の実施、グローバル展開支援に関する情報発信等を行い、仙台・東北のスタートアップの海外展開を推進する。

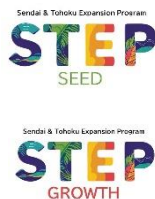


【支援一覧】

- ・スタートアップに対する個別相談対応
- ・事業展開を検討する海外市場に関する情報提供
- ・海外展開に向けた事業戦略の策定支援
- ・ターゲット市場分析支援
- ・英語での商談、ピッチに関する指導、英語研修
- ・海外のアクセラレーターや投資家を招聘したメンタリング

● 海外での商談獲得・成約に向けた伴走支援

J-Startup TOHOKU企業をはじめとした成長性が高く更なる事業拡大に向けて海外販路開拓を目指すスタートアップと、早期段階での海外進出を志向する事業立ち上げ期のスタートアップに対して、現地での商談獲得や海外市場展開に向けた伴走支援、



スタートアップにとって親和性の高い展示会等への出展機会を提供し、海外での顧客やパートナーの獲得、共同研究、実証実験等の実現を目指す。

● 外国人・留学生向け起業支援



起業やスタートアップへの就職(インターン含む)に関心がある在仙外国人(留学生含む)向けに、起業・就職をテーマにした講演会や交流会等を開催することで参加者を中心としたコミュニティの形成及び参加者同士との共創を図るとともに、仙台での起業・就職を希望する外国人に向けた在留資格の相談・手続き支援を実施することで、仙台・東北地域への定着を図る。

【目標】

- スタートアップに対する個別相談対応件数 : 30件
- グローバルビジネスセミナー参加者数 : 100名
- 海外での商談獲得・成約に向けた伴走支援や展示会等の出展における、企業との商談・マッチング件数 : 150件
- 外国人・留学生向けイベント参加者数 : 300名
- 外国人・留学生からの起業相談対応人数 : 20名

グローバルスタートアップイベント開催

スタートアップ支援課
連絡先:022-214-8768
令和8年度当初予算額:26,700千円

事業概要

スタートアップの資金調達や事業成長、本市のブランディング等を目的としてグローバルに活躍するスタートアップや域外の投資家等が集まるグローバルスタートアップイベントを開催する。

事業の詳細

● 大規模なグローバルスタートアップイベントの開催

本市が支援する大学発スタートアップ等海外展開を目指すスタートアップにスポットを当てたピッチコンテストやトークセッション等を実施し、本市のスタートアップ・エコシステムの魅力発信や、本市が重点的に支援しているスタートアップのプロモーションを地域経済界と連携して実施することで、仙台・東北のスタートアップへの投資や協業等のさらなる支援の呼び込み、本市のブランディングを行う。

● 国内外の支援者・投資家・大企業とのネットワーク創出

イベントの開催に合わせて、仙台・東北のスタートアップと、域外の支援者や投資家、大企業との商談機会や、大企業や地域企業による協業ニーズの共有、スポンサー企業等からスタートアップに対する賞金付与等を通して、仙台・東北のスタートアップへの投資機会やグローバルに成長するためのネットワーク創出に繋げる。

● イベントを通じた仙台・東北のスタートアップの認知拡大

本イベントの開催に合わせ、市民や起業に関心のある学生や若者、国内外の支援者や投資家が、仙台・東北のスタートアップの製品やサービスを体験できるブース展示等を実施し、スタートアップの認知拡大を図るとともに、スタートアップの製品やサービスの活用促進、起業に対する理解や意欲の向上に繋げる。



【目標】

- イベント参加者数:2,500名
- 大企業・投資家・支援者等誘致数:300名

事業概要

スタートアップへの関心が高い仙台・東北の若手人材に対して、世界標準の起業家教育プログラムや海外での実地研修を提供し、グローバルマインドを持ったスタートアップ人材を育成する。

事業の詳細

● 支援対象の発掘

スタートアップ支援に積極的に取り組んでいる自治体・支援者・大学等と連携し、グローバル志向の高い仙台・東北の若手人材を中心とした潜在起業層を、事前説明会や広報等を通じて発掘する。

● 起業家教育プログラムの実施

・ステージ1

選抜された約100名を対象に、海外大学のノウハウ等を活用したアントレプレナーシップ教育プログラムを提供し、「起業家マインド」や「課題設定・解決策立案」を体得させる。プログラム開始前には基礎知識を学ぶ事前講義を行い、参加者のレベル向上を図る。

・ステージ2

ステージ1の受講生の中から選抜された20名に対して、ステージ3の海外派遣プログラム及び年度末の成果発表会に向けて、ステージ1で考案したビジネスアイデアの検証を進めるべく、個別伴走支援を行う。

● 海外派遣プログラムの実施

選抜された約20名をスタートアップ先進地域であるシリコンバレー等へ派遣し、海外大学やグローバル企業への訪問機会の提供や、現地の投資家やベンチャーキャピタル、スタートアップ経営者等との交流機会やビジネスプランのブラッシュアップ機会を提供する。

● アルムナイとの連携

過年度卒業生と連携したプログラムの情報発信及びコミュニティ強化を図ることにより、仙台・東北地域における若手人材のスタートアップ潜在層のコミュニティ構築を推進する。

【スキーム】



【目標】

- ビジネスモデルの構築支援件数:20件

技術シーズ・経営人材マッチング支援

スタートアップ支援課
連絡先: 022-214-8768
令和7年度補正予算額: 37,500千円
令和8年度当初予算額: 2,500千円

事業概要

スタートアップの経験等を有する経営人材を首都圏等から募集・採択し、大学等の技術シーズを活用した新規事業の立ち上げを支援する。

事業の詳細

● 大学等の技術シーズの発掘

東北大学を中心とした仙台・東北の大学と連携し、起業意欲の高い研究者等を発掘し、経営人材とのマッチングに向けた体制構築や研修プログラムを提供する。

● 起業家候補者の募集

首都圏の新規事業開発やスタートアップ企業の経営経験を有する人材、起業意欲の高い若者等に対して、本制度の周知を図るイベントや説明会を実施し、起業家制度の活用を希望する研究者等とのマッチングを図る。

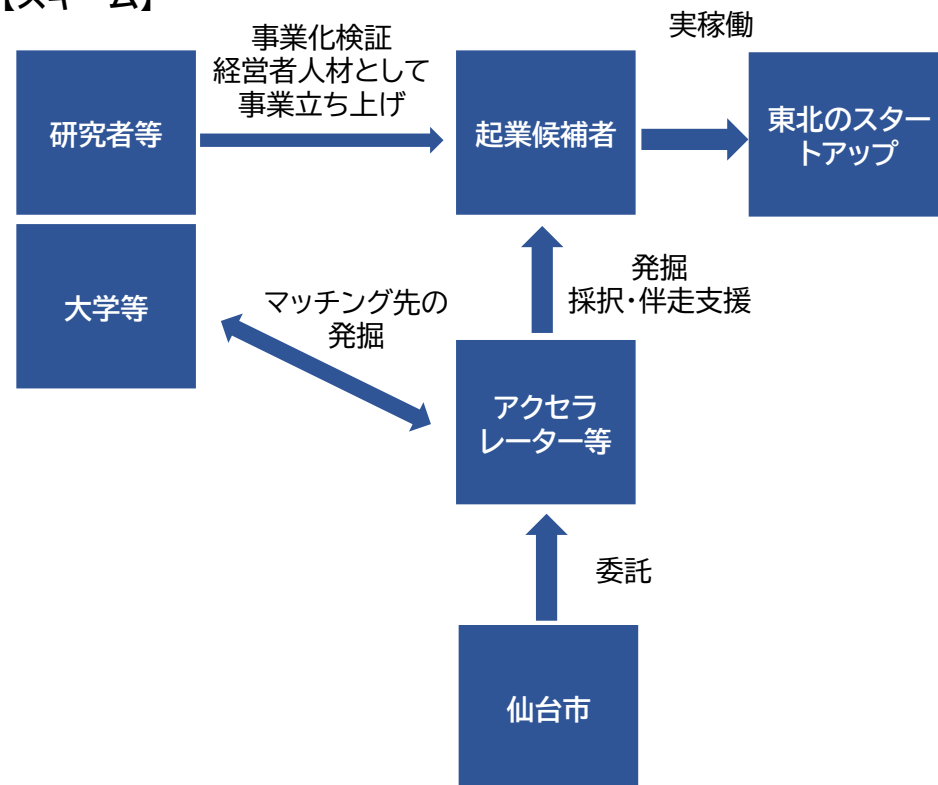
● 事業化サポート

起業家候補に対して、東北の研究開発型スタートアップでの実稼働により、理解を深めたうえで、研究者とマッチングし、事業仮説の検証、資金調達など会社設立に向けた伴走支援を実施する。

【目標】

- 技術シーズの発掘 : 30件
- 起業家と研究者等とのマッチング・事業化支援: 10件

【スキーム】



次世代起業家等育成支援

スタートアップ支援課
連絡先:022-214-8278
令和7年度補正予算額:5,000千円
令和8年度当初予算額:4,000千円

事業概要

小学生から高校生、高専生を対象にアントレプレナーシップ醸成プログラム等を実施し、次世代の起業家育成を目指す。

事業の詳細

小学生・中学生・高校生向けプログラムの実施

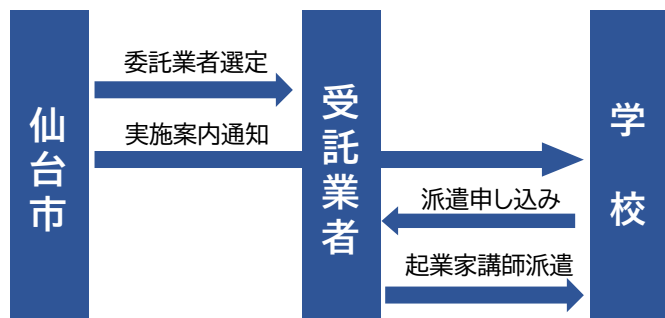
市内の小中高生を対象に、起業家精神(アントレプレナーシップ)醸成のためのプログラムを実施し、次世代の起業家育成の土壌形成を図る。

- 小学生:起業体験ワークショップ
- 中高生:出前授業(起業家講師派遣)

【目標】 小学生 参加人数:50名
中高生 実施校数:5~7校

【スキーム】

- 中高生:出前授業(起業家講師派遣)



高校生・高専生向けプログラム(IT・AI活用プログラム)

スタートアップ経営者による講演や交流機会の提供、スタートアップやビジネスを行う上で重要なスキルであるITやAIを活用したワークショップ等を実施し、スタートアップへの興味・関心を喚起するとともにIT・AIの基礎スキル習得を支援し、次世代のスタートアップ人材・ビジネス人材を育成する。

- スタートアップ経営者による講演、交流会
- 基礎演習・ワークショップ
- 発表会

【目標】 参加人数:30名



▲起業体験ワークショップ



▲IT・AI活用プログラム

事業概要

仙台スタートアップスタジオを中心に、産学官金の連携を強化し、仙台・東北のスタートアップをワンストップで支援する。

事業の詳細

● スタートアップに対するワンストップ支援体制の構築

仙台・東北スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム参画団体を中心とした企業経営者やベンチャーキャピタル、金融機関、土業専門家、支援機関等が、事業内容、資金調達、人材マッチング等スタートアップの成長における様々な課題に対してワンストップで支援する体制を構築する。

● 創業前～創業直後のフェーズを対象としたアクセラレーションプログラムの実施

選抜者に対して、初期のスタートアップに必要な不可欠なノウハウの習得(事業アイデア・コンセプト設計、仮説立案・検証、顧客ヒアリング、初期の資金調達等)や実践、アイデアのアウトプット機会やネットワーク機会の提供等を実施する。

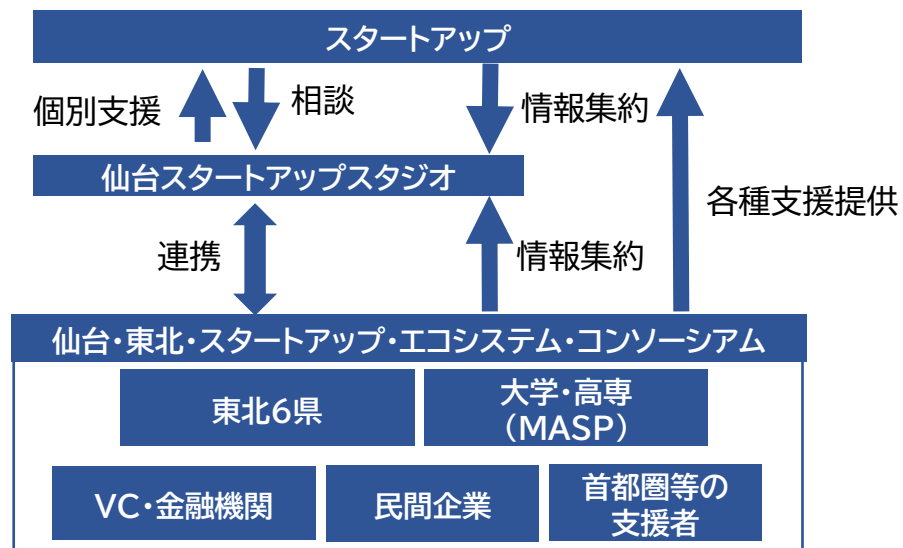
● スタートアップ関連イベントの開催

ニーズに応じて、資金調達、人材確保、法務・知財、労務、組織づくり、マインドセット、IPO、M&A等のスタートアップに必要な知識やノウハウ、ネットワークの習得に役立つセミナー、ワークショップ等を開催する。

● 広報ツールを用いた情報発信及び運営

仙台スタートアップスタジオHPやオンラインコミュニティ「TOHOKU STARTUP BIOTOPE」を用いたスタートアップ支援施策の広報や、仙台・東北で活動する起業家・スタートアップの情報発信及びオフライン交流を目的とした交流イベント等を開催する。

【スキーム】



【目標】

- 相談対応件数 :100件
- アクセラレーションプログラム参加対象者発掘数:20者
- アクセラレーションプログラム参加者数 :10者
- イベント参加者数:1,000名以上(各回平均参加者数30名以上)

事業概要

社会課題の解決と持続可能な成長の両立を目指し、仙台・東北を牽引するロールモデルとなるインパクトスタートアップを創出する。

事業の詳細

● 社会起業に関するイベントの実施

社会起業に対する機運を高め、潜在的起業家層を発掘することを目的に、国内外で活躍するロールモデル社会起業家を講師として招いたイベントやワークショップ等を実施する。

● 個別伴走支援プログラム

仙台・東北から、ソーシャルインパクト拡大を目指すスタートアップを5者程度募集し、個別伴走支援を行う。また、先輩スタートアップ企業経営者や投資家等によるメンタリングの実施、自社のビジネスプランピッチの指導など、ニーズに応じて、必要なカスタマイズ型の伴走支援を実施する。

また、社会起業準備者や創業間もない社会起業家を対象に、事業立ち上げ・成長支援のための短期間の伴走支援を実施する。

● マッチングイベントの実施

採択者のビジネスプランを投資家や企業、メディア等に向けてピッチし、資金調達や事業連携などにつなげるマッチングイベントを2回以上実施する。

● 大学生向けプログラムの実施

仙台・東北の社会起業家でのフィールドトリップやPBL(Project Based Learning)を通じ、社会起業家への理解や関係性を深め、地元定着を促進する。

● 成果発表会の実施

伴走支援プログラム採択者の成果発表会を市内で実施する。

【目標】

- 個別伴走支援プログラム採択者のニーズに応じたマッチング件数:30件



事業概要

東北大学等の研究開発型スタートアップに対して、個別のニーズに合わせた成長支援を行うことで地域のロールモデルの輩出を目指す。

事業の詳細

● 成長性の高いスタートアップの情報収集

スタートアップ支援に積極的に取り組んでいる自治体や、仙台・東北スタートアップ・エコシステム・コンソーシアムの産学官金の支援組織との連携を経て、J-Startup TOHOKU選定スタートアップ等有望なスタートアップをリストアップする。

● 更なる成長に向けたカスタマイズ型伴走支援の実施

今後の成長が見込まれるスタートアップに対しての企業分析や、事業概要、資金調達累計額、プロダクトやサービスの売上状況とスタートアップへのヒアリング内容に基づき、採択スタートアップを選定し、各社の課題やニーズに対する確な支援施策を実施する。

● 成果発表会の開催

本プログラムによる効果や実績を対外的に発信する成果報告会を開催し、仙台・東北域内の支援者やメディア等に向けて対象スタートアップの認知度向上や支援のさらなる呼び込み、投資家からの資金調達や大企業との協業等へのアプローチ、気運の醸成を図る。

【スキーム】



【目標】

- 伴走支援:5件以上

事業概要

仙台・東北のスタートアップと首都圏のCxO人材との交流機会の創出を行うとともに、本市支援施策の情報発信を首都圏で行い、首都圏から意欲あるCxO人材等の呼び込みを図る。

事業の詳細

首都圏のスタートアップ支援拠点活用

TIB(Tokyo Innovation Base)及びLINK-J等首都圏のスタートアップ支援拠点を活用し、他会員や首都圏の支援者への情報発信や、仙台・東北にゆかりのある人材のコミュニティ形成、人的ネットワークの構築、本市への誘致を促進する。

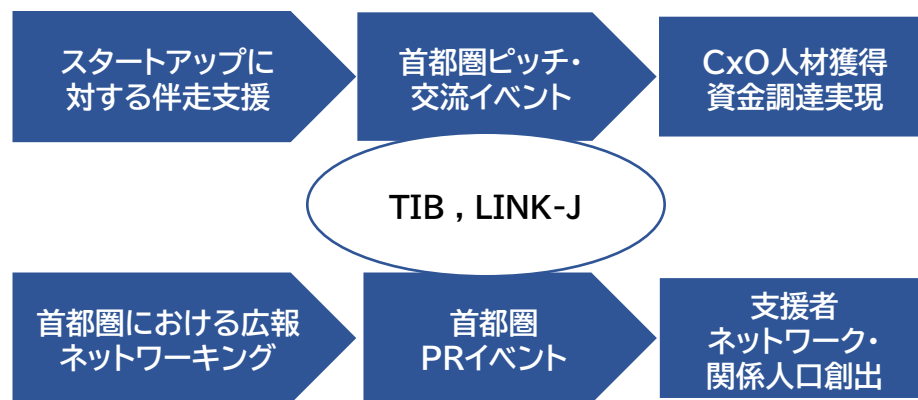
首都圏人材マッチングメニュー

人材の獲得を目指すスタートアップに対して、人材プラットフォーム活用により、適切な人材をマッチングする支援メニューを通年で提供する。

首都圏でのピッチ及び交流イベントの開催

本市のスタートアップ支援施策の広報や、仙台・東北で活動する起業家・スタートアップの情報発信及びCxO人材とのマッチングを目的とした交流イベントを首都圏で開催する。

【スキーム】



【目標】

- 首都圏イベントの参加者数 :300名
- CxO候補人材マッチング数 :30件
- VCマッチング件数 :10件

東北大学連携型起業家育成

スタートアップ支援課
連絡先:022-214-8278
令和8年度当初予算額:5,244千円

事業概要

東北大学等の研究シーズ活用企業の創出・成長の支援、雇用拡大、地域経済活性化を目的に、東北大学連携型起業家育成施設(T-Biz)の運営支援と入居企業に対する賃料補助を行う。

事業の詳細

運営スタッフ人件費負担

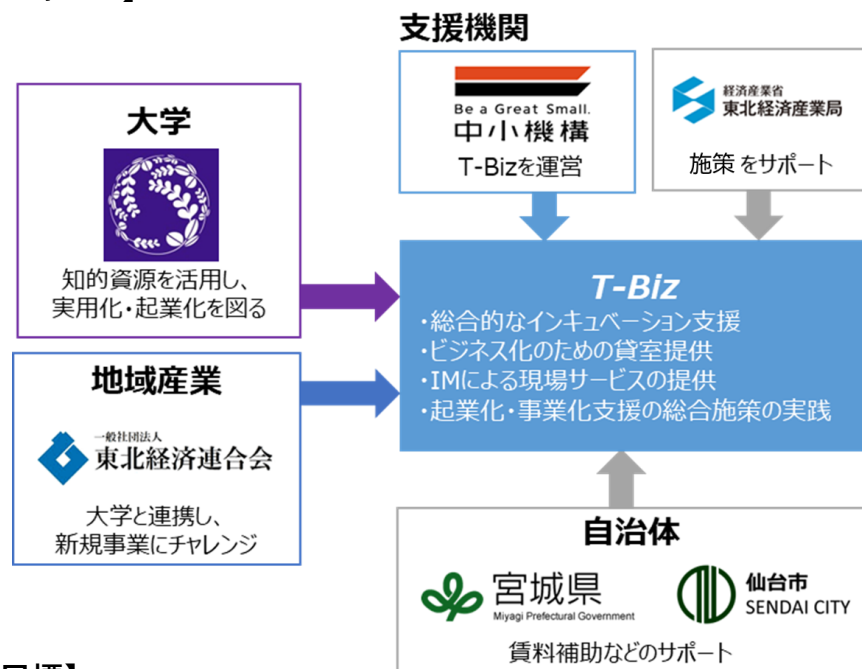
施設を運営する中小企業基盤整備機構に対して、運営スタッフ1名分の人件費相当を支援する。

T-Biz入居企業等補助金

入居企業に対して、最大5年間の賃料補助を行う。

入居後1年未満の企業	単価 500円/ (㎡・月)
入居後1年以上3年未満の企業	単価 400円/ (㎡・月)
入居後3年以上5年未満の企業	単価 300円/ (㎡・月)

【スキーム】



【目標】

- T-Biz入居企業への賃料補助件数:10社

事業概要

本市が強みを持つ分野の域外スタートアップに対して、実証支援環境の提供など個別ニーズに応じた支援を提供し、誘致を図る。

事業の詳細

● スタートアップの選定

本市が強みを持つライフサイエンス、環境・マテリアル及びアグリテック分野での事業成長を目指す域外スタートアップを訪問し、本市への進出意向や実証ニーズ、大学等との共同研究に親和性のあるスタートアップを3社程度選定する。

● スタートアップへの伴走支援

採択スタートアップに対して、仙台・東北の支援機関等との連携のもと、各社のニーズに基づいた実証実験や、共同研究環境構築に向けた調整等の伴走支援を行う。

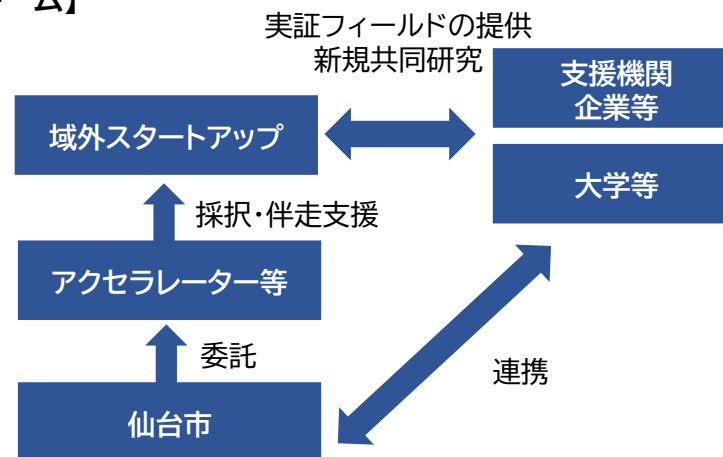
● 成果発表会の開催

プログラム終了後、支援を行ったスタートアップの成果発表会を開催し、スタートアップと支援者等とのさらなるマッチング機会の創出や、東北のスタートアップコミュニティとの接続をさらに促進する。

【目標】

- 伴走支援件数:3件

【スキーム】



事業概要

仙台市起業支援センターアシスタにおいて、起業希望者や起業後間もない方を対象とした各種起業支援を実施し、仙台地域の起業を促進する。

事業の詳細

● 窓口相談・起業ワンストップ相談

相談員やビジネス開発ディレクター等の専門家が起業に関する課題に助言を行う。起業後の課題解決に向けたフォローアップにも対応する。

さらに金融機関等と協力し、起業課題について1日で相談できる合同相談会(起業・創業なんでも相談DAY)を開催する。

● 起業家セミナー

起業希望者を対象に、起業に必要な知識・ノウハウを学ぶセミナーを開催する。女性や外国人等にターゲットを絞るなど、起業希望者の状況に合わせた多種多様なテーマを設定する。アシスタの利用に意欲はあるものの、ハードルが高く一歩を踏み出せない子育て世代の起業家予備軍に対し、起業に関するノウハウを提供するとともに、参加しやすいコミュニティの場を創出する。

● アシスタ・ビジネススクール

アシスタを利用し起業した方等の事業の収益化と継続を応援するため、各分野の専門家を活用した集中セミナーとアウトプット支援を実施する。

● 開業ワンストップセンター

法人設立時に必要な各種申請の窓口を集約し、関連する相談業務や各種手続きの支援を総合的に実施することにより、法人設立時の負担を軽減する。

● 起業家フォローアップ

フォローアップレターの送付や開業者インタビュー等を実施し、起業後の事業継続をサポートする。あわせて、起業後に生じる課題に関する相談対応を積極的に行い、事業の安定的な継続に向けた支援を行う。

【目標】

- 年間起業件数:100件

